



An impress Group Company

各 位

2016年10月5日
株式会社インプレス

世界初の OpenFMB (エネルギーIoT) についての解説書！
SGIP2.0 と米国のスマートグリッドの最新動向が理解できる
『米国のスマートグリッド新標準：EnergyIoT/OpenFMB 報告書』を
9月27日(火)に発売

<https://r.impressrd.jp/iil/distribu2016>

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小川 亨）は、世界で初めてOpenFMB（エネルギーIoT）について解説した『米国のスマートグリッド新標準：Energy IoT/OpenFMB報告書』を、9月27日（火）に発売しました。

SGIP（スマートグリッド相互接続性パネル）とNAESB（北米エネルギー標準会議）が標準採択した、再エネも含めた分散電源活用のための有力なフレームワークである「OpenFMB」（Open Field Message Bus、オープンフィールドメッセージバス）は、さまざまなベンダのエネルギー機器が相互運用可能になることから、エネルギーIoT（EnergyIoT）として注目を集め、米国で新たに取り組みが活発化し話題となっています。

2009年9月に、スマートグリッドの相互接続性標準に関するフレームワークとロードマップ リリース 1.0（ドラフト版）が発表され、スマートグリッドという言葉自体が米国で本格的に使われるようになって以降7年ほどの歳月が経ち、スマートグリッドを取り巻く環境は大きく変わってきました。

その中でも大きな変化は、太陽光発電や風力発電などを含む再生可能エネルギーや蓄電池などの活発な導入です。これまでユーティリティ（電気・ガス・水道などの社会インフラ産業）が、中央集権型で管理する大規模な発電所から送られてくる電力を使うのが当たり前だった世界から、需要家（ビルや家庭）の周囲で太陽光発電などを使って発電をすることができるようになりました。

このような再生可能エネルギーや蓄電池などの電力関連技術の変化とあわせて、情報通信技術の変化も電力事業に大きな影響を与えています。具体的には、クラウドコンピューティングやビッグデータ、IoTといった情報通信分野の最新技術が、米国における電力事業をより良いものにするために活用されるようになってきました。

本書では、そのような変化を目の当たりにするきっかけとなった、米国で開催された電力関連の最大級のイベント「DistribuTECH 2016」（ディストリビューテック2016）のレポートをベースに、現在進行形で進んでいる米国でのスマートグリッドの最新の取り組みを整理して解説しています。

第1章では、米国におけるスマートグリッドの最新動向を見る視点として、スマートグリッド関連の標準規格の策定に大きな影響を及ぼしているSGIP2.0（スマートグリッド相互運用性パネル2.0）の新しい展開、特にエネルギー関連機器の相互接続性を実現するOpenFMB やPAP（Priority Action Plans、優先行動計画）の最新の取り組みについて紹介しています。

第2章では、IoTとエネルギーIoT（EnergyIoT）のコンセプトを解説しながら、NIST（米国国立標準技術研究所）のCPS PWG（Cyber-Physical Systems Public Working Group）が2016年5月に公開した、CPSリリース1.0 とコンセプトモデルを紹介します。

さらに、エネルギーIoT として、現在取り組まれている標準規格の策定の中でも特に注目されているOpenFMBについて解説しています。

第3章では、2016年2月に米国で開催されたDistribuTECH 2016の様子をまとめ、特に情報通信分野の技術が電力事業に及ぼす変化を垣間見ることができる企業や各種製品、さらに、新しく登場している家庭向けのサービス「ディスアグリゲーションビジネス」なども含めて取り上げています。

第4章では、米国の電力やエネルギーインフラ事業分野における最新の企業動向について読み取るために、DistribuTECH 2016の出展企業を一覧し、その企業プロフィールとともに整理して掲載しています。

エネルギーとIoTが結びつくエネルギーIoT時代には、個別の製品単位で考えるのではなく、システムとして新しい事業をとらえる視点が欠かせません。本書が、現在から未来にわたるエネルギーシステム全体を俯瞰し、そこに新しい価値（ビジネス）を創造するヒントを得るための一冊として、ぜひご一読ください。

<<調査報告書の製品形態、および販売に関するご案内>>

米国のスマートグリッド新標準：Energy IoT/OpenFMB報告書
[米国の最新動向とDistribuTECH 2016に見る新しい展開]

新井 宏征 [著] /インプレスSmartGridニューズレター編集部 [編]

<<製品形態・販売価格一覧 >>

発売日 : 2016年9月27日 (火)
価格 : CD (PDF) 版 85,000円+税
CD (PDF) +冊子版 95,000円+税

判型 : A4判
ページ数 : 156ページ

詳細、ご注文は右よりご覧ください。 → <https://r.impressrd.jp/iil/distribu2016>

以上

【株式会社インプレス】 <http://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計 7,000 万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」、「インプレス SmartGrid ニューズレター」、「Web 担当者 Forum」等の企業向け IT 関連メディアブランドを総合的に展開、運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、及びデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

TEL：03-6837-5034 E-mail: pr-info@impress.co.jp URL： <http://www.impress.co.jp/>